

## 2. 各調査の実施内容

## 2-1. 騒音・振動調査

### ■調査目的

橋梁整備による杭打ち施工に伴い、周辺環境に及ぼす騒音・振動を監視する。

## ■2-1 騒音・振動調査①



杭打ち施工により生じる、周辺環境への騒音・振動の監視として、下記に着目した調査を行う。

- ・シギ・チドリ類のねぐら付近における騒音・振動の把握
- ・周辺家屋付近における騒音・振動の把握



### ■監視項目

項目	調査の位置づけ	調査箇所	騒音・振動調査	
			騒音	振動
シギ・チドリ類のねぐら付近における騒音・振動	直接的な影響把握	NVR-1~3	○	○
周辺家屋付近における騒音・振動 <sup>※1</sup>	直接的な影響把握	NV-1,2	○	○

※1：吉野川渡河部兩岸（民地との境界線上）

### ■調査内容及び調査時期

調査区分	施工段階	調査項目	時期・頻度
事前調査	工事着手前	騒音・振動 <sup>※2</sup>	・年1回(冬季:1月) ・8時~17時
工事中調査	下部工施工期間(非出水期)	騒音・振動 <sup>※3</sup>	・杭打ち施工稼働日 ・8時~17時 (工事作業時間帯)

※2：工事施工をしていない時の暗騒音・暗振動を測定。

※3：冬季の1月に1回程度、騒音・振動測定にあわせて、ねぐらで休息しているシギ・チドリ類の杭打ち作業時における行動の変化を目視観察やビデオ撮影等にて把握する。



■ 調査方法

調査地点にて、騒音計と振動計を設置し、杭打ち施工に伴う騒音・振動を測定する。

